

車座会議報告書

総務文教常任委員長 山崎 篤史

3月6日に那賀町PTA連合会の16名の皆さんと意見交換会を行わせていただきました。

- 討議テーマ
- ①那賀町の教育について
 - ②町行政や議会に対する要望は

今回の車座会議は、時間の関係で対面方式で行い、一人ずつ意見をいただきました。

子育て支援については、学校やこども園で熱が出た場合、保護者は仕事を休んで子どもを迎えに行かなくてはならない。病児、病後児保育を充実させてほしいという意見や、少人数の学校は複式学級を行っているが、先生は2学年分の授業を教えないといけないので大変である。町の支援として臨時職員を増やしてほしいなどの意見がでました。

また、子どもを教育するには、PTAの保護者以外にも地域の人の手助けが必要であり、もっと地域の人達が行政に入ってきやすい体制づくりを整備してほしいなどの意見や、子どもが小さい時から「那賀町を愛する心」を育み、地元に残ってもらえるように自然の良さや人の優しさ、繋がりを大事にし、今後も教育していきたいという熱い思いを語っていただきました。

我々議会としても人口減少に立ち向かうためには、教育行政に力を入れるしかないと考えます。今回いただいた沢山の意見、要望については、行政側と十分協議し、次の子育て世代に繋げていけるよう努力して参ります。

私たち議会は、今後も引き続き各種団体の方々や地域の皆さんとの意見交換会を実施したいと考えておりますので、意見交換を希望される団体・地域の皆さんは、遠慮無くお近くの議員または議会事務局までお申し付けください。ご連絡をお待ちしております。



